

ホビー用小型超音波カッター保証書

本保証書は、本書記載の内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

品番	ZO-41 II	製造番号	
保証期間	お買上げ日より1年間	※ お買上げ日	年 月 日
お客様	※ ご住所 ご芳名	〒 TEL	
販売店	※ 住 所 氏 名	〒 TEL	印 またはサイン

※製造番号の記入がないものは保証の対象外となりますので必ずご確認ください。

※お買上げ日、販売店の記入又は捺印がないものは保証の対象外となりますので必ずご確認ください。

※製品に製造番号シール(銀色)の無いものは保証の対象外となりますので必ずご確認ください。

保証規定

- お買上げ日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で故障したときには、本書記載内容に基づき、当社が無償修理いたします。
- 保証期間中に故障して、修理をお受けになるときには、商品と本書をご持参・ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼ください。
- ご贈答品などで、本書に記入してあるお買上げの販売店に修理がご依頼できないときには、発売元へご相談ください。
- 保証期間内でも、次のようなときには有償修理となります。
 - A. 使用上の誤り、及び不当な修理、改造、分解による故障及び破損。
 - B. お買上げ後の落下・輸送中の衝撃などによる故障及び破損。
 - C. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障及び破損。
 - D. ビスマス、清掃不足による故障。
 - E. ホビー用途以外に使用されたときの故障及び破損。
 - F. 本書の提示がないとき。
 - G. 本書にお買上げ年月・お客様名・販売店名の記入のないとき、あるいは字句が書き換えられたとき。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。
 - ◆この保証書は、本書に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
 - ◆保証期間経過後の修理について、ご不明なときは、お買上げの販売店又は発売元にお問い合わせください。補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

＜総発売元＞ エコーテック株式会社

〒441-3131

愛知県豊橋市大岩町小山塚20

TEL<0532>65-5158 FAX<0532>65-5159

URL : <https://www.echotech.co.jp/> Mail : staff@us-dolphin.co.jp

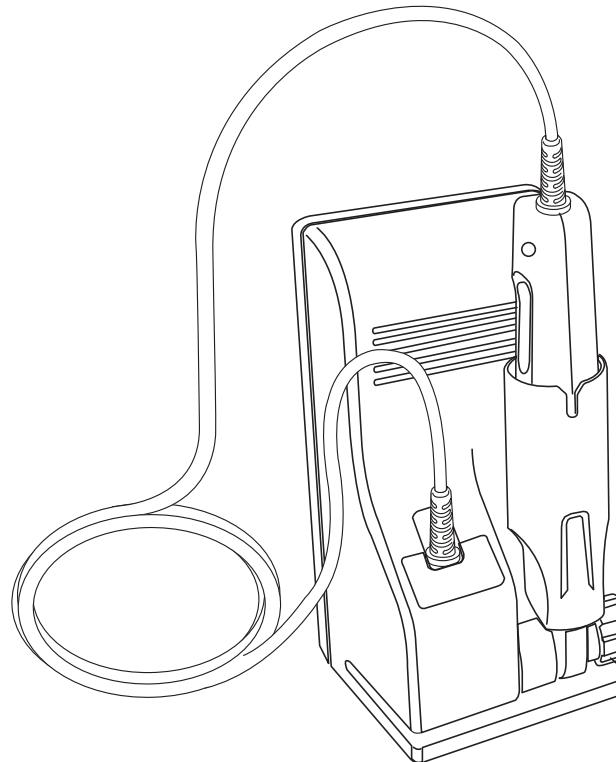
＜製造元＞ 本多電子株式会社

取扱説明書

(含 安全取扱要領)

ZO-41 II

ホビー用小型超音波カッター



2025年 6月版

MADE IN JAPAN

目 次

安全のための警告、注意	1
標準構成品	3
オプション部品	3
各部の名称	4
お使いになる前に	5
ご使用上の注意	5
刃および刃固定具について	5
刃の交換	5
刃固定具の交換	7
ハンドピースホルダーの傾き調節	9
ハンドピースホルダーの向き変更	10
ハンドピースの正しい持ち方	10
使い方	11
使用前の準備	11
状態の説明	11
モードの説明	12
モードの選択方法	12
通常モードの操作方法	12
押し続けるモードの操作方法	12
出力切替スイッチ	12
お手入れ	13
振動子ホーンの清掃	13
清掃方法	13
故障と思われる前に	14
壊さない為のワンポイントアドバイス	15
ホーンの振動確認方法	15
仕様一覧表	15

安全のための警告、注意

この度はホビー用小型超音波カッターをお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。ご使用の前にこの「安全のための警告、注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める場所に必ず保管してください。

感電、発火、故障、けが、健康被害、物的財産の損害を防止するため、以下の点を守ってください。

- 異臭や煙が出るなどの異常があったときは直ちにプラグをコンセントから抜き、絶対に使用しないこと。お買い上げの販売店または発売元へ連絡すること。
- 子供だけで使用させない、幼児の手の届くところで使用しない、また保管しないこと。
- 次のような環境では絶対に使用しないこと。
 - ・チリやホコリ、腐食性ガスの発生する場所
 - ・振動や衝撃の多い場所、平らでない場所
 - ・濡れた場所、湿気の多い場所、高温となる場所
- 暖房器具など熱源、電気製品の近くや、上にのせて使用しないこと。
- プラグ類の差込みがゆるいときは使用しないこと。また、プラグ類にホコリや水分を付着させないこと。
- ケーブル類を無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、重い物をのせないこと。破損したときは使用しないこと。
- 水をかけないこと。また、水のかかる場所に置かないこと。
- AC100V 50/60Hz以外では使用しないこと。また、コンセントは単独で使用し、付属のACアダプタ(電源ケーブル含む)以外を使用しないこと。
- 付属のACアダプタ(電源ケーブル含む)を他の機器に接続し使用しないこと。
- 刃の取付、取り外しのときは、電源プラグをコンセントから抜くこと。
- 使用する前に刃が確実に取り付けられているか確認すること。
- 指定以外の刃を使用しないこと。
- 精密機器や心臓ペースメーカーなどの近くで使用しないこと。

- プラグ類を抜くときは、ケーブルを持たずに必ずプラグを持ってまっすぐ引き抜くこと。
- 油のしみた紙など引火性のものは加工しないこと。
- いかなる状況においても動作中は絶対に刃に触れないこと。
- 動作中に刃をのぞかない、刃を人に向けないこと。
- 使用中はゴーグルなどの目を守る保護具を着用して作業すること。
- 通電している機器やケーブルなどを加工しないこと。
- 本体を運ぶときまたは使用しないときは電源スイッチをOFFにし、刃を外すか、プロテクターをつけること。
- ホビー用小型超音波カッターでの加工時に人体に影響のある物質が発生する可能性があるものは加工しないこと。
- 刃に加工物以外のものは触れないこと。
- 異臭や煙が出るなどの異常があったときは直ちにプラグをコンセントから抜き、収納しないこと。
- ハンドピースの発振ランプが点灯した状態のまま、ハンドピースホルダーに収納しないこと。
- 必要以上(20N以上)の力をかけて使用しないこと。
- 出力切替スイッチを切替えるときは必ずスタンバイ状態で行うこと。
- 外出するとき、使用しないとき、保管するときは必ずコンセントから抜くこと。
- 強い衝撃を与えないこと。
- 訓練を受けた修理技術者以外は分解しないこと。
- 開口部やすき間に異物を入れないこと。
- 製品や付属品にスプレーをかけたり、アルコールなどの有機溶剤で拭かないこと。
- お買上げの機器や使用済みの古い刃を廃棄するときは、地方自治体の条例、または、規則に従って処理してください。
詳しくは、各地方自治体に問い合わせてください。

壊さないためのワンポイントアドバイス

ご使用前にご一読いただくとトラブル回避できます。

■超音波カッターZO-41・ZO-41Ⅱで

電源ランプが点滅する原因

URL:<https://echotech.co.jp/products/6197/>



■超音波カッターはビスの締めつけが重要！

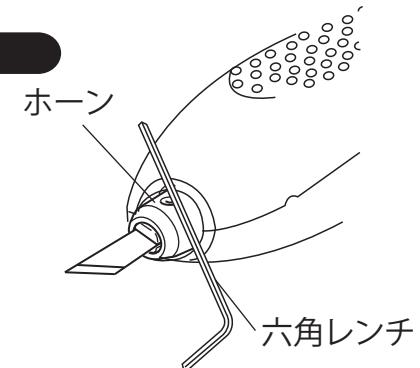
(メンテナンス方法)

URL:<https://echotech.co.jp/products/2558/>



ホーンの振動確認方法

1 図のようにホーン部の側面に六角レンチを当て、手元スイッチを押します。動作させている時間は2秒以下にしてください。



2 六角レンチにホーンの振動が伝わり、「ジー」と音がしたり、六角レンチが動いたりすれば正常です。

仕様一覧表

品名 & 品番	ホビー用小型超音波カッター ZO-41Ⅱ	
公称発振周波数	40kHz	
電源	ACアダプタ	INPUT:AC100-240V 50/60Hz (※1) OUTPUT:DC12V
消費電力	最大約80VA	
使用温度範囲	10~35°C (ただし、結露しないこと)	
外形寸法	本体 173mm×89mm×76mm ハンドピース φ32×144mm(刃含む)	
ハンドピースケーブル	1.6m(ストレート)	
質量	本体 約260g ハンドピース 約100g(ハンドピースケーブル含む)	

仕様及び外観は、改良のため予告なく変更することがあります、ご了承ください。

※1. 付属の電源ケーブルは、日本(AC100V)の法令・安全規格に適合しております。

故障と思われる前に

修理を依頼される前に、以下の項目に従ってお調べ下さい。

症 状	点検項目	対 策
電源が入らない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグがコンセントに接続されているか? ●AC100Vの電源に正しく接続されているか? ●ACアダプタが正しく接続されているか? ●指定のACアダプタ(電源ケーブル含む)を使用しているか? 	P11
手元スイッチを押しても発振しない。	<ul style="list-style-type: none"> ●電源スイッチが「ON」になっているか? ●ホーンは振動しているか? ●刃、刃固定具はしっかりと固定されているか? ●刃、刃固定具、振動子ホーン内部の汚れ・変形・破損はないか? ●無理な力をかけていないか? ●発振ランプが点滅していないか? ●電源ランプが点滅していないか? 	P4~8、P11 P13、P15
ハンドピースから異音がする。	<ul style="list-style-type: none"> ●刃、刃固定具はしっかりと固定されているか? ●刃が折れたり曲がっていないか? ●刃、刃固定具、振動子ホーン内部の汚れ・変形・破損はないか? ●指定の刃を使用しているか? 	P5~8、P13
ハンドピースが発熱した。	<ul style="list-style-type: none"> ●長時間使用していないか? ●Highモードを長時間使用していないか? ●無理な力をかけていないか? ●刃、刃固定具はしっかりと固定されているか? ●刃、刃固定具、振動子ホーン内部の汚れ・変形・破損はないか? 	P5~8、P11 P13

動作不具合の大部分が刃・刃固定具の汚れ、および固定不良によるものです。

修理を依頼される前に再度、刃・刃固定具と刃固定ビスの締め付けをご確認ください。

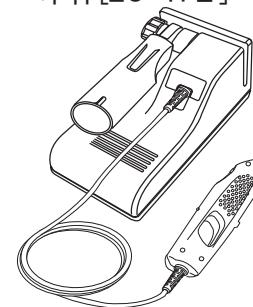
刃・刃固定具及びホーン内部の清掃作業は保証期間内であっても有償となります。

※刃および刃固定具は消耗品です。清掃を行っても異常があるときは交換してください。

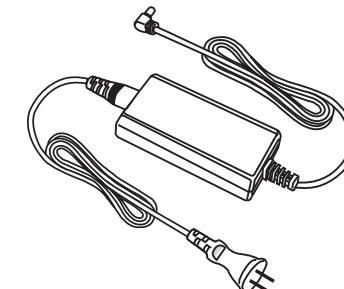
上記の点検を行い症状が改善されないときは、お買い上げの販売店または発売元へご連絡ください。

標準構成品

本体[ZO-41 II]



ACアダプタ(電源ケーブル含む)



BDC-200P(1ケース)



穴の開いた刃は使用時に折れることがあります危険なため使用しないでください。



六角レンチ(1本)
[RR02]



刃固定ビス(3個)

[HB03]
(M3.0 × 3)



刃固定具(1個)

[ZH04]



オプション部品

(A)メンテナンスセット

(お掃除棒×1本
(お掃除棒用やすり×3枚)
[SB01]

(B)トルクドライバー

[ZH25T2]

(C)カッターマット

(1枚:150×200×3mm)
[CM02]

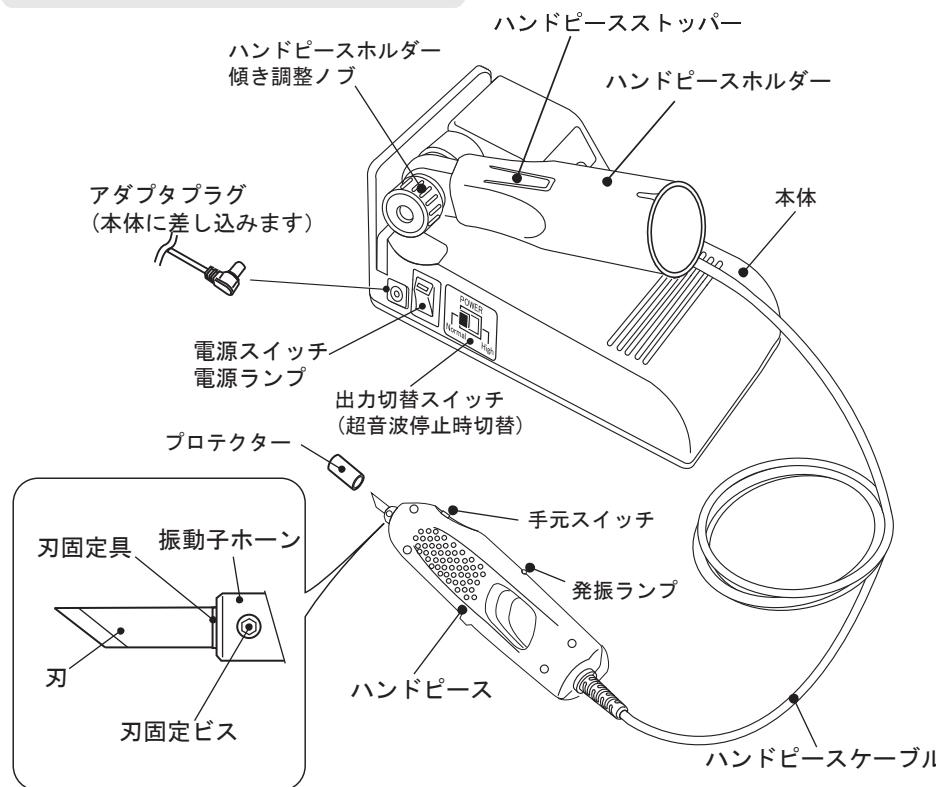
その他オプション部品、替刃各種については
下記のサイトをご確認ください。

https://echotech.co.jp/product_category/bla des/

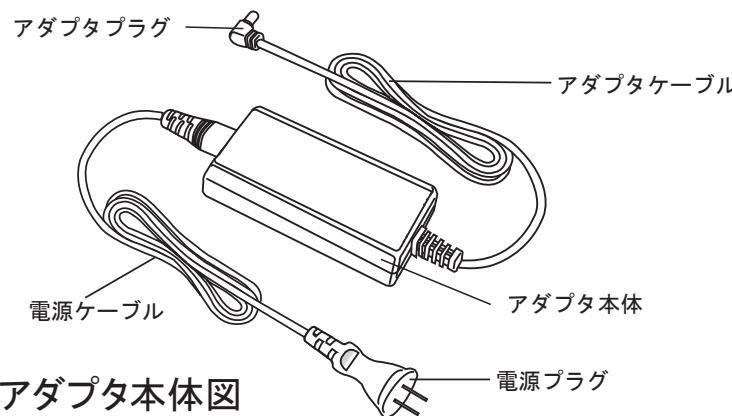


各部の名称

本体



ACアダプタ(電源ケーブル含む)



ACアダプタ本体図

- 4 -

お手入れ

振動子ホーンの清掃

- 振動子ホーンは、清掃が不十分のときは以下のようない状態が発生します。
定期的に清掃を行ってください。
 - ・ハンドピースがすぐ発熱する
※ハンドピース内部の温度の上昇が早くなり、高温停止状態へ移行しやすくなる傾向があります。
 - ・切れ味が悪くなる
※刃と振動子を固定している大事な部分です。
汚れなどの異物により振動が刃に伝わりにくくなります。
 - ・異音
※汚れなどの異物により振動が安定しなくなり異音が発生します。
- 刃固定具・刃固定ビスは動作時に汚れが付着したり、磨耗していきます。
汚れが付着したり、磨耗したときは交換してください。

清掃方法について

1. 清掃を行う前に電源プラグをコンセントから抜いてください。
2. 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。
3. メンテナンスセット(SB01)を使いホーン内部の異物を除去します。

振動子ホーン部分以外をアルコールなどの有機溶剤で拭かないでください。
本体およびハンドピースの丸洗いは、絶対しないでください。
刃固定具のスリット内や刃固定具を差し込む穴には、異物や傷などを付けないでください。異常発振や刃固定具の不具合などの原因となります。



4. 純粋などで内部の汚れを拭きとってください。

モードの説明

■通常モード

ハンドピースの手元スイッチを一度押して離せば動作し続けるモードです。

■押し続けるモード

ハンドピースの手元スイッチを押しているときのみ動作するモードです。

モードの選択方法

■通常モード

ハンドピースの手元スイッチを押していない状態で電源スイッチをONにする。

■押し続けるモード

ハンドピースの手元スイッチを押しながら電源スイッチをONにする。

通常モードの操作方法

■動作開始

ハンドピースの手元スイッチを1回押して離してください。

ハンドピースの発振ランプが点灯し動作を開始します。

■動作停止

再度ハンドピースの手元スイッチを1回押して離してください。

ハンドピースの発振ランプが消灯し動作を停止します。

押し続けるモードの操作方法

■動作開始

ハンドピースの手元スイッチを押してください。

手元スイッチを押している間、ハンドピースの発振ランプが点灯し動作します。

■動作停止

ハンドピースの手元スイッチから手を離してください。

手元スイッチから手を離したときに、ハンドピースの発振ランプが消灯し停止します。

出力切替スイッチ

※出力切替スイッチを操作するときは必ず停止した状態(ハンドピースの発振ランプが消灯している状態)で行ってください。

■Normalモード

通常時に使用するモードです。

■Highモード

HighモードはNormalモードより出力が増大して切れ味がアップします。

どうしても切りづらい物を加工するときのみスイッチをHighモードにしてご使用下さい。但しハンドピース内部の温度上昇がNormalモードより早いため、短時間(約3~5分程)で高温停止状態へ移行します。

Highモードの長時間使用・連続使用はハンドピースの故障の原因となります。

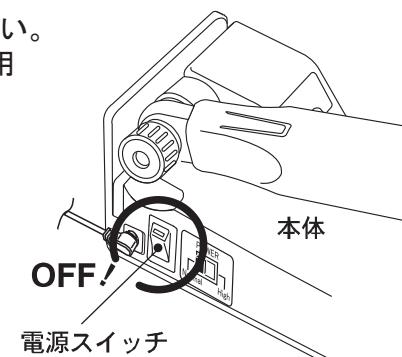
お使いになる前に

ご使用上の注意

- ・ホビー用超音波カッターは、通常のカッターより良く切れます。取扱いには十分注意してください。

刃および刃固定具について

- ① 刃・刃固定具がホーンに確実に固定されていないと、超音波振動が刃に伝わりません。
※使用前に確実に固定されていることを確認してください。
- ② 刃・刃固定具・ホーン内部の汚れは発熱、異音、破損の原因となります。
※使用前に汚れがないことを確認してください。
汚れているときは汚れを除去してから使用してください。



刃の交換

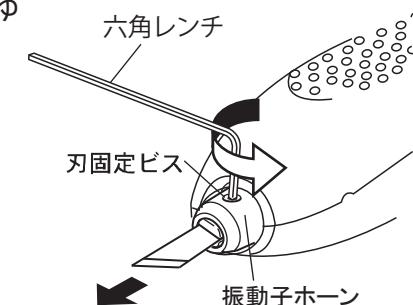
刃の取り付け、取り外し、およびお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。

1 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。

2 振動子ホーン(ハンドピース先端の金属部)にある刃固定ビスを付属の六角レンチでゆるめ、刃を抜き取ります。

刃の取り扱い時は、切傷・刺傷を負わないよう十分注意してください。

使用直後の刃・刃固定具・刃固定ビス、振動子ホーンは非常に熱くなっています。火傷を負わないよう十分注意してください。

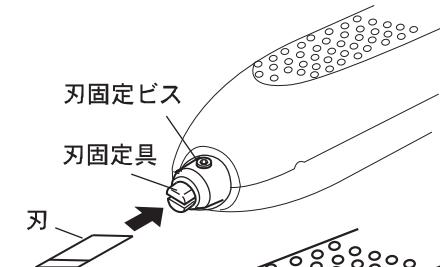


3 交換する刃の根元を右図の向きにし、刃固定具の奥まで差し込みます。

刃先と刃の根元の向きに注意してください。

指定された刃を必ず使用してください。
指定以外の刃を使用すると、正常な発振ができず、故障や刃の欠損・脱落の原因となり大変危険です。

穴のあいた刃は危険なため、使用しないでください。



4 刃固定ビスの穴と刃固定具のビスのくぼみ側を合わせます。

5 刃及び刃固定具が奥まで差し込まれていることを確認し、刃固定ビスを付属の六角レンチでしっかりと締めます。

刃固定ビスがしっかりと締まっていることを確認してください。

(締め付けトルクは0.6N・mが目安です)

刃固定ビスがゆるんでいると刃が飛び出しつけがをする恐れがあります。また、切味が悪くなったり、故障の原因になります。

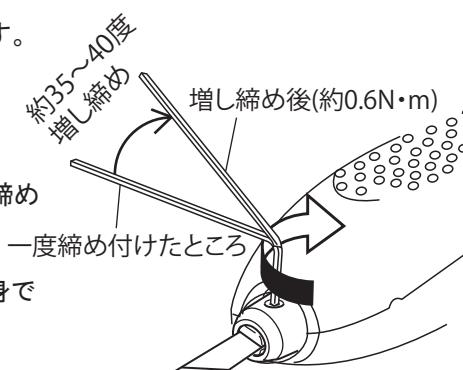
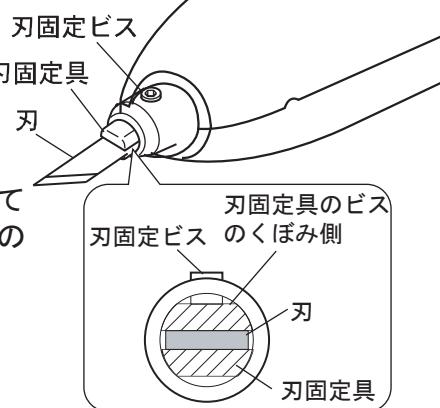
刃固定ビスの六角穴がつぶれたときは、交換してください。

六角レンチの先端が磨耗し刃固定ビスが締め付けられないとときは交換してください。

刃固定ビスが外れなくなったときは、ご自身で外そうとせず修理依頼をしてください。

振動子ホーンが発熱した状態で刃を交換したときは、振動子ホーンが冷えたときにビスがゆるむことがあります。

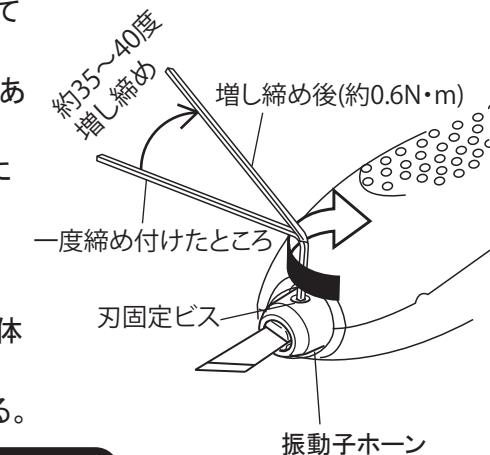
使用前に一度ビスのゆるみを確認し、ゆるいときは締め直してください。



使い方

使用前の準備

- 1 ハンドピースに刃が取り付けられているか確認。
- 2 刃固定ビスがゆるんでいるときがあるため、増し締めを行う。
- 3 電源ケーブルをACアダプタ本体に差し込む。
- 4 電源ケーブルの電源プラグをコンセントに差し込む。
- 5 ACアダプタのアダプタプラグを本体に差し込む。
- 6 本体の電源スイッチを「ON」にする。



状態の説明

- スタンバイ状態**
本体の電源スイッチを「ON」にして、電源スイッチのLED(緑)が点灯している状態です。
※このとき、ハンドピースの発振ランプ(緑)は消灯しています。
- 動作中**
振動子が発振している状態です。
※このとき、ハンドピースの発振ランプ(緑)は点灯しています。
- 高温停止状態**
動作中ハンドピース内部の温度が高くなっている状態です。
※この状態ではハンドピースの手元スイッチでの操作を受け付けません。
※このとき、ハンドピースの発振ランプ(緑)は点滅しています。
※約10~15分で動作可能温度まで温度が低下します。温度が低下したことを検知したとき、発振ランプが消灯し、スタンバイ状態へ移行します。
- 電源ランプ点滅状態**
回路に負荷がかかり、保護機能が働いた状態です。
※この状態ではハンドピースの手元スイッチの操作を受け付けません。
※このとき、電源ランプ(緑)は点滅しています。
※刃固定ビスの締め付けが緩い場合や想定以上に強い力で切断したとき、この状態へ移行します。
※自動復帰はしません。電源スイッチを一度「OFF」にし、刃固定ビスの締め付けを確認した後、再度電源を「ON」にしてください。

ハンドピースホルダーの向きの変更(横置きで使用する場合)

1 ハンドピースホルダー傾き調節ノブを右に回してハンドピースホルダーを取り外します。

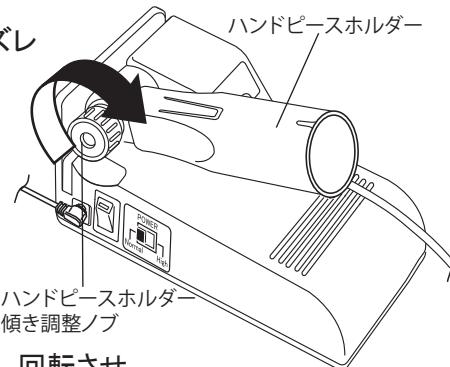
※ハンドピースホルダーと本体の間にズレ

防止のパッキンが入っています。

向きを変更する際は必ず

ハンドピースホルダーと

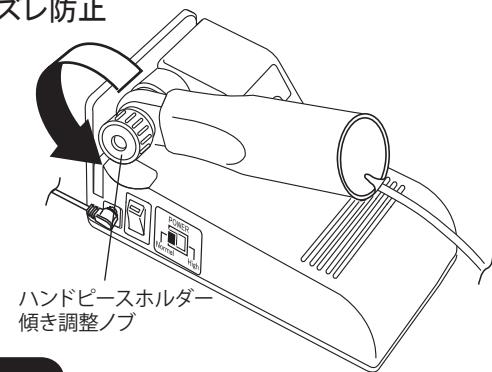
本体の間に入れてください。



2 取り外したハンドピースホルダーを180° 回転させ、ハンドピース傾き調整ノブを左に回して固定してください。

※ハンドピースホルダーと本体の間にズレ防止

のパッキンを忘ずに入れてください。

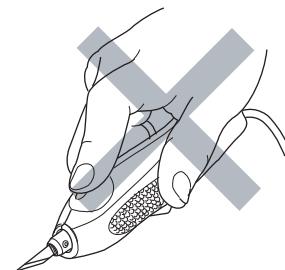


ハンドピースの正しい持ち方

正しい持ち方



誤った持ち方



※刃先に必要以上の力を加えないでください。

※切断物に刃を刺した状態でハンドピースを回転させないでください。

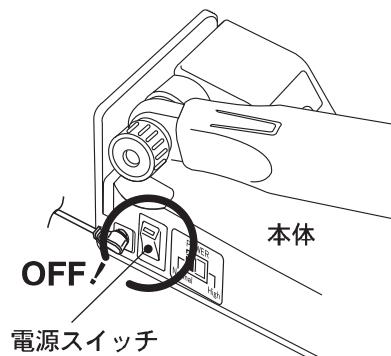
振動子ホーンが回転して、内部配線が断線する為、故障します。

刃固定具の交換

刃固定具は変形したり、刃が入れにくくなったり、側面が黒くなったり、

使用時に先端から異音が発生したときは新しい刃固定具に交換してください。

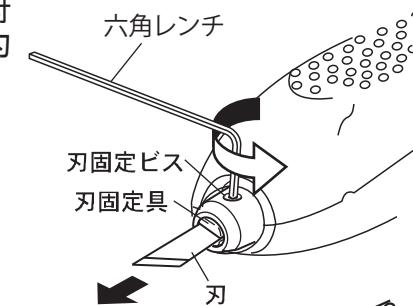
刃の取り付け、取り外し、およびお手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。



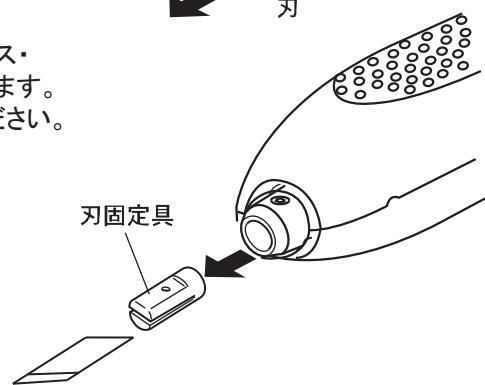
1 電源スイッチが「OFF」になっていることを確認します。

2 刃固定具を押さえている刃固定ビスを付属の六角レンチでゆるめ、刃固定具と刃を抜き取ります。

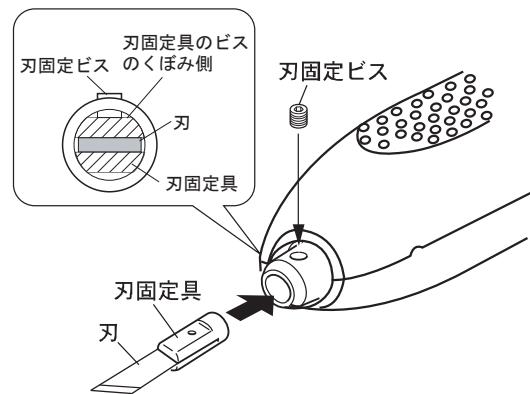
刃の取り扱い時は、切傷・刺傷を負わないよう十分注意してください。



使用直後の刃・刃固定具・刃固定ビス・振動子ホーンは非常に熱くなっています。火傷を負わないよう十分注意してください。

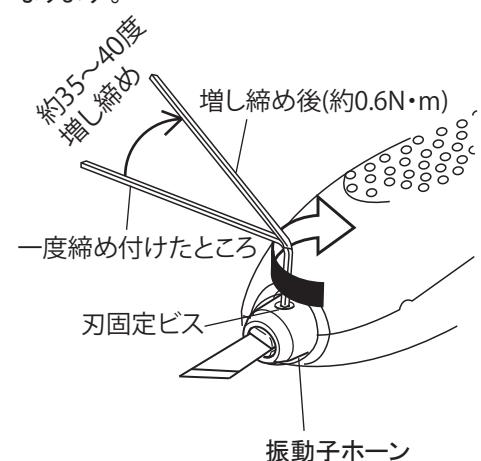


3 新しい刃固定具を刃固定ビスの穴と刃固定具のビスのくぼみ側を合わせます。



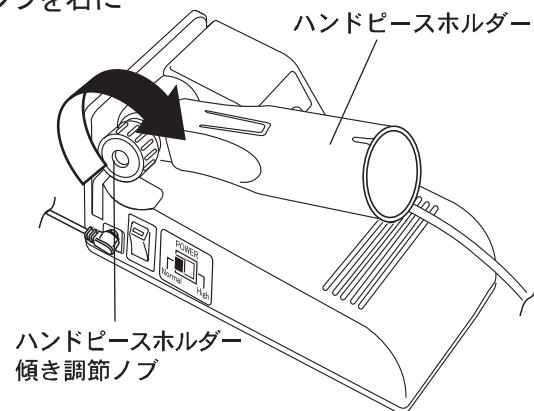
4 刃および刃固定具が奥まで差し込まれていることを確認し刃固定ビスを付属の六角レンチでしっかりと締めます。

刃固定ビスがしっかりと締まっていることを確認してください。
(締め付けトルクは0.6N・mが目安です)刃固定ビスがゆるんでいると刃が飛び出してケガをする恐れがあります。
また、切味が悪くなったり、故障の原因になります。

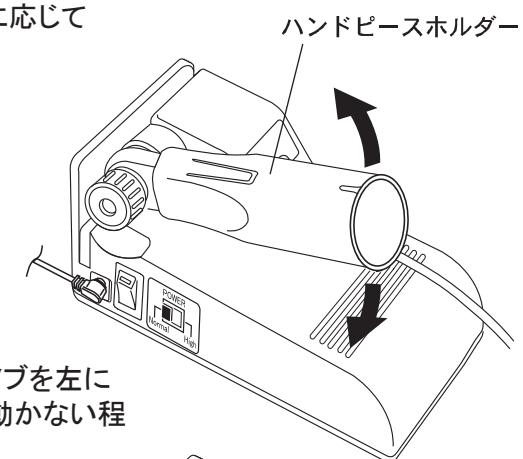


ハンドピースホルダーの傾き調整

1 ハンドピースホルダー傾き調節ノブを右に回して少しゆるめます。



2 ハンドピースホルダーをお好みに応じて傾きを調節します。



3 ハンドピースホルダー傾き調節ノブを左に回してハンドピースホルダーが動かない程度に締め付けます。

